

## 【11月18日(火)開催】令和7年度竹駒地区市政懇談会要望等への回答

### 1 事前要望について

No.	項目	意見・要望等	市の回答	担当課
1	道路整備 (矢崎町内会より)	市道玉山線 消防団3部屯所前から水道ポンプ室付近までのパッチング、水道給水工事の後復旧箇所の段差の解消、沈下箇所の補修をしてほしい。	ご要望いただいた箇所について、現地を確認させていただきました。 引き続き、優先度と緊急度を考慮した上で、対応を検討して参ります。	建設課
2	道路整備 (矢崎町内会より)	市道壺の沢線 神社社務所前のY字路整備、サイドライン、ドットライン、止まれの標示（ペイント）してほしい。	サイドライン、ドットラインにつきましては、来年度対応いたします。 また、止まれの標示につきましては、管理者が公安委員会となりますので、要望があった旨を公安委員会に要望いたします。	建設課
3	道路整備 (矢崎町内会より)	竹駒町赤畑付近、雨水が農地に流れ込むのでアスカーブを設置して欲しい。 菅野冷熱様倉庫付近ガードレールの改修（取替）してほしい。	10月に道路愛護会長から要望をいただいていることから、業者に依頼し、アスカーブについては既に設置しております。 ガードレールについても、既に工事を発注しているため、今年度中を目処に対応する予定です。	建設課
4	道路整備 (矢崎町内会より)	竹駒町赤畑付近から神社までの未舗装道路の整備改修（側溝設置等）をしてほしい。 木加連入り口から10数m間の道路幅の拡巾工事をしてほしい。	（要望4、8、11について同一路線であるため併せて回答） 来年度以降、道路の側溝整備を実施予定です。 道路の交通量や、工事を行う場合の距離などを考慮し、引き続き優先度と緊急度を考慮した上で、対応を検討して参ります。	建設課
5	枯木、支障木、枝葉の伐採 (式年大祭前に) (矢崎町内会)	竹駒神社不動尊付近から神社までの間、大型・中型車両の通行の支障となる枝葉を伐採してほしい。 鳥居付近の枯松の処理、参道整備。 ※別紙図あり	10月に道路愛護会長から要望をいただいております。来年2月～3月の実施を予定しております。	建設課
6	学校の雨どい設置 (高田一中PTA竹駒地区)	雨がひどい日はずぶぬれになるので雨どいを付けてほしい。	高田第一中学校の校舎には、雨どいが無い部分が多く、大雨の際等では不便をおかけしております。 市内学校施設の改修については、学校側及び地域のPTA様と相談しながら優先順位を決め順次行っておりますので、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。 なお、学校からの要望事項として、松くい虫による倒木の危険性があるとの話を伺っているため、こちらを対応の最優先事項として、引き続きご相談の上、整備に取り組んで参ります。	教育総務課 学校教育課
7	水路の改修 (新田町内会)	竹駒町北平から市道1号線のところまで大雨などで何度も氾濫し玉山線の水がすべて入るのでなんとかしてほしい。	水路については来年度測量設計し、設計終了後工事に着手する予定です。	農林課
8	神社線の改修 (新田町内会)	竹駒神社周辺道路付近から下へ、両側の立木の伐採、冬になると凍結するので側溝の改修、車の脱輪が発生するため。	（要望4、8、11について同一路線であるため併せて回答） 来年度以降、道路の側溝整備を実施予定です。 道路の交通量や、工事を行う場合の距離などを考慮し、引き続き優先度と緊急度を考慮した上で、対応を検討して参ります。	建設課
9	北平3の山林整備 (新田町内会)	私有林の立木、強風などで道路・畑などに倒れて危険 農作業などできない（松くい虫）	現地を確認したところ、アカマツの枯損木を確認いたしました。 市では、私有林における病害虫による枯死木の伐採処理に関する補助制度を設けております。 この制度について、所有者の方へ案内を行いながら、適切な伐採処理の実施を働きかけて参ります。	農林課
10	道路の改善 (新田町内会)	横断側溝の段差がありすぎる。 (新田から上細根に行くところ)	来年度末ごろ、対応いたします。	建設課

No.	項目	意見・要望等	市の回答	担当課
11	道路の改修 (新田町内会)	市道赤畑神社線に側溝を入れてほしい。	(要望4、8、11について同一路線であるため併せて回答) 来年度以降、道路の側溝整備を実施予定です。 道路の交通量や、工事を行う場合の距離などを考慮し、引き続き優先度と緊急度を考慮した上で、対応を検討して参ります。	建設課
12	道路舗装・水路工事 (中の沢町内会)	ごみステーション付近と市道の未舗装箇所を舗装してほしい。 大雨が降るとあふれる危険性があるため改修してほしい。 ※別紙図あり	竹駒地区に限らず、市内各地より「舗装してほしい」とのご要望をいただいておりますので、まずは通学路や住民の生活圏の道路の整備を優先させていただき、緊急度等を考慮した上で、引き続き対応を検討して参ります。	建設課
13	クマ被害対策について (館・軍見洞町内会)	・市の対策状況はどうなっているのか、また対策マニュアルはどこまで進んでいるのか。 ・出没のマップ(どこに出たのか)はありますか？	【クマへの対策について】 クマへの対策について、市では市民の皆様からの目撃情報が寄せられた際に、速やかに防災無線で周知を行うとともに、警察、学校、保育所、鳥獣被害対策実施隊など関係機関に情報を共有し、現場確認、周辺パトロールなどの初動対応を進めております。 また、クマが居座る場合は、市、実施隊、警察が連携しながら追い払いを行い、周辺住民の皆様への注意喚起を行うほか、必要に応じて箱罠及び緊急銃猟による捕獲を実施することとしております。 市のホームページでは、クマの出没状況をマップ形式で掲載しておりますので、最新情報をご確認ください。 さらに、9月より緊急銃猟制度の運用が開始されておりますが、市ではこの制度に関するマニュアルを作成中であり、年内に作成する予定です。	農林課
14	防災について (館・軍見洞町内会)	・急傾斜地の保全具合はどうか。 館・軍見洞公民館裏の急傾斜地	竹駒地区の協力のもと、避難訓練及び避難所運営訓練を無事に終えることができ、お礼申し上げます。 急傾斜地の状況につきましては、令和5年5月に岩手県と合同で実施した土砂災害危険箇所点検パトロールで確認した際には、異常が見受けられませんでした。 また、今回ご要望をお受けしたことから、今月12日に県の技師と再度現地を確認いたしました。異常は確認されませんでした。 今後、異常が確認された際には、岩手県と連携し現地確認を行います。	防災課
15	人口減少の歯止めの対策について (館・軍見洞町内会)	・人口減少に歯止めをかける市の方策はどんなものか	【人口減少に歯止めをかけるための市の方策】 人口減少については当市に限らず、全国の自治体においても課題となっており、早急に対策を実施する必要があります。 当市においては、2020年度から2025年度にかけて、国が策定した「まち・ひと・しごと創成法」に基づき、第2期まち・ひと・しごと総合戦略という計画を位置づけ、計画に基づいた人口減少対策を実施中です。 具体的には、人口の現状分析や将来展望を踏まえて、観光業や農林水産業などの基幹産業の活性化を中心に、企業や学術機関が防災減災を学習する場・フィールドワークによって地域課題に触れる場としての強みを活かし、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環の確立を目指して全庁的に取り組んでおります。 また、竹駒町で子育て中である盛岡市から転勤でやってきた男性の方から、妻と子どもが竹駒町を気に入り、離れたくないと言っているとのうれしい報告をいただきました。 そういったことから、自然環境や文化、伝統を通して、人口減少を食い止めることができると考えております。	企画政策課

No.	項目	意見・要望等	市の回答	担当課
16	人口減少の歯止めの対策について (館・軍見洞町内会)	・工場等の企業誘致の進捗状況はどうか	<p>【工場等の企業誘致の進捗状況】</p> <p>水産大手ニッスイのサーモン海面養殖事業を本格展開する旨、10月31日に記者会見で公表いたしました。</p> <p>市内に新たなサーモン種苗生産施設を整備するとともに、今後、大型の海面いけすを段階的に導入し、令和12年の水揚げ量は、試験時の10倍以上となる2,500トンを計画しており、本市産業の中核を担っていただくものと期待しております。</p> <p>また、昨年度、滝の里工業団地内において、ボンマックスの大型物流センターが稼働開始し、衣料品を出入荷する同社の物流機能の拠点として、運用が行われております。</p> <p>現在の企業誘致の主な取り組みとしては、市の職員が地方への進出を検討されている首都圏などの企業様を訪問し、今後どのような地域での事業実施を検討されているかなどのお話を伺っています。</p> <p>また、お話しの中で、少しでも陸前高田市に関心を持っていただくために、本市の豊かな自然や、復興を通じて整備された新しいまちの環境など、陸前高田市ならではの「魅力」をお伝えしています。</p> <p>企業様が新たな地域で事業を始めるまでには、場所の検討から始まり、進出に要する費用の積算など様々な準備が必要となるため、実際に進出するまでには長い時間が必要となります。</p> <p>すぐに結果が出るものではなくとも、陸前高田市の将来の発展にとって大変重要な取り組みと認識していることから、今後も企業訪問などの活動を続け、企業誘致に繋げて参ります。</p>	商工観光課
16	高齢者、運転免許証の返納者の交通手段について (矢崎町内会)	・デマンド交通の運行地域の拡大、タクシー券の交付枚数を増やしてほしい。 ※電動シニアカーの購入補助金制度を設けてほしい ※至急	<p>【デマンド交通について】</p> <p>本年12月1日から来年3月31日までAIオンデマンド交通「たかたスマートモビリティ」実証運行を行います。</p> <p>人工知能(AI)を活用し、利用者の予約に応じて、リアルタイムに効率的な配車やルート選択を行います。</p> <p>バス停留所に限らず多くの乗降場所を設定でき、スマートフォンや電話による配車予約が可能です。</p> <p>竹駒地区内には6箇所を設けます(滝の里バス停・竹駒ツルハドラッグ高田北店 他はゴミ集積所)。</p> <p>【タクシー券等について】</p> <p>タクシー券につきましては、現在の利用状況やタクシー料金の動向を考慮しながら、検討して参ります。</p> <p>電動シニアカーにつきましては、要介護2以上の場合は介護保険でレンタル料の一部が支援されます。</p> <p>また、要介護1以下の場合でも、歩行が困難な方については、介護保険が適用される場合がございます。</p>	まちづくり推進課 福祉課
17	農地周辺市道の法面等の環境対策 (矢崎町内会)	・耕作放棄地、休耕田などの雑草とくにセイタカアワダチソウの駆除対策をしてほしい。 (補助金など交付し各自治体で管理するようにしては?)	<p>私有地の耕作放棄地、休耕田については、適正な管理を地権者をお願いしております。</p> <p>引き続き、農地パトロール等を通して、状況の把握に努めて参ります。</p>	農業委員会 農林課

No.	項目	意見・要望等	市の回答	担当課
18	セイタカアワダチソウの駆除対策 (下沢町内会)	<p>・周辺を見渡すと異常繁殖している状況があり生活環境に不安を覚えます。</p> <p>・花粉症の原因となるブタクサと見分けがつきにくいことから、住民の外活動を抑制し、旅行者や来訪者の中に花粉症患者が居れば「滞在はせずに早くほかの所へ行こう」と考えることも予想され広く観光や交流面に影響も少なくなのではと考えます。</p> <p>・北米原産で繁殖力が強く、種でも根でも繁殖するため在来植物を枯らして瞬く間に一面を占領し、その一種のみの異常な状況になる。環境省の要注意外来種にも指定されていて重点対策に取り組んでいると聞きます。</p> <p>・一度侵入繁殖すれば高田全市から従来植物が消えてしまう可能性もあります。放置できない対策だと思えます。</p>	<p>長野県松本市での取組みを参考にしながら、自治会・農家・学校・NPO・各種団体と連携し、中心市街地や公園を優先的に抜根と刈取りを徹底することで、除去を進めて参ります。</p> <p>また、広報等による適切な駆除方法の周知を行い、教育活動を強化し、地域住民の協力を得ながら、種子飛散防止を目指して参ります。</p>	まちづくり推進課
19	道路整備（草刈り） (上細根町内会)	仲の沢から上細根に抜ける掘割の草刈りをお願いしたい。	<p>市道法面の草刈りについて、市ではシルバー人材センターへ業務を委託し、路肩から1m程度を基本として草刈りをお願いしております。</p> <p>それ以上については、対応が難しくなりますのでご了承願います。</p>	建設課

## 2 事前要望に関連した追加の要望について

No.		事前要望に関連した追加要望等	市の回答	担当課
1		<p>クマの対策についてもっと詳しく知りたい。 滝の里のクマ出没の件もあったため、そのような場合に緊急銃猟できるのかどうかについても知りたい。</p>	<p>緊急銃猟を実施するには以下のような4つの条件が必要となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 人が住む日常生活圏にクマが出没している</li> <li>② 人に危害を及ぼす恐れがある、または危害を及ぼしている</li> <li>③ 銃猟でしか対処することができない</li> <li>④ 地域住民に危険を及ぼさない</li> </ul> <p>加えて、発砲にはさらにいくつかのプロセスが必要となり、道路通行制限やおおよそ半径200m圏内に居住する地域住民へ安全確保措置を行う、という対応が必要となります。</p> <p>先日の滝の里のクマ出没については、緊急銃猟が可能な状況でしたが、その際に必要な盾等の道具がなく、職員などの安全確保ができない状況であり、対応することができませんでした。</p> <p>現在は道具が揃っているため、訓練等を通して、今後の出没には適切に対処して参ります。</p>	農林課
2		<p>新聞記事で読んだが、クマ対策関連の講演などを実施する際には、地域住民にも声がけを行ってほしい。</p>	<p>今後講演等を実施する場合には、広報等を通じて周知に努めて参ります。</p>	農林課
3		<p>柿の木を切る動きを市が実施できないか。 クマと人が住むエリアを分け、猟友会の育成にも取り組んでいただきたい。</p>	<p>柿の木の伐採につきましては、様々な自治体の例を参考として対応を検討して参ります。</p> <p>クマの個体数が増えていることが最大の要因と捉えているため、個体数の削減について県へ要望を行って参ります。</p>	農林課

### 3 事前要望以外の追加の要望について

No.		追加要望等	市の回答	担当課
1		<p>みちのくGOLD浪漫は大切な観光資源であるが、どのように活用していくのか。</p>	<p>市としても重要な観光資源であると認識しておりますので、高田旅ナビへの掲載により、情報発信を行って参ります。</p> <p>また、ガイド6名の人材を活用し、旅行会社への売り込みや協力体制等構築していきたいと考えております。</p>	<p>商工観光課</p>
2		<p>市道玉山線で土砂崩れ等が起きた場合、誰に責任があるのか。 観光や玉の湯に訪れた人の安全確保のためにも、現状の確認と対策を講じられたい。</p>	<p>壺の沢線方面へ向かっての整備等については引き続き進めて参ります。</p> <p>万が一の際には、所有者への責任が生じますが、状況にもよるため、そのような状況にならないためにも見回り等を実施しつつ、竹駒牧野組合様との協力の上、安全対策を行って参ります。</p>	<p>建設課</p>
3		<p>日本金鉱山株式会社の試掘調査により、玉山金山への悪影響があるのではないか。 地域を蔑ろにし、採掘会社優先の事業にならないか不安である。</p>	<p>諸外国へ権利等が移ることへの反対意見があることは承知しております。</p> <p>地域の反対を押し切って行動することは考えておりません。</p> <p>ご指摘のような悪影響が生じないように努めて参ります。</p>	<p>企画政策課</p>
4		<p>大学誘致の進捗はどうか。</p>	<p>東京の私立大学で新しく学部を新設する際に、当市をフィールドワークの場として活用いただく予定です。</p> <p>正式な発表はもうしばらくお待ちください。</p> <p>若干進捗が遅れがあるため、来年度くらいには発表できるかと考えております。</p>	<p>企画政策課</p>